

山本 かずひと



平成30年度の重点施策



※写真：文京菊まつり（湯島天満宮）

11月は、いよいよ今年最後の定例区議会が開催されました。一方、地域活動では、各種区民スポーツ大会や文京菊まつり（写真）を始めとした、文の京こどもまつりや福祉センターまつりなど、区が主催する各種イベントにも参加させていただきました。更には、今年は周年行事の当たり年で、区立幼・小中の各種周年行事が毎週土曜日に開催され、こちらにも副議長として出席させて頂き、園児・児童・生徒の素晴らしい式典・アトラクションを拝見させていただきました。今月の区政リポートは、定例区議会の中から、文京区の新年度の重点施策が発表されたので、その主なものをご報告させて頂きたいと存じます。

平成30年度文京区重点施策について

保育所待機児童解消緊急対策（1,558,881千円）

保育ニーズの高まりに迅速に対応するため、子ども・子育て支援計画に基づき、保育所待機児童を解消するための緊急対策を実施します。本駒込地区2ヵ所と千石地区1ヵ所をはじめとする、私立認可保育所を5園、そして小規模保育事業所を2ヵ所開設します。

子どもの貧困対策（57,572千円）

子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないことがないように、相談体制を強化すると共に子ども宅食プロジェクトや子ども食堂等支援補助の拡充を図ります。子ども宅食プロジェクトとは、7月号でもご案内させて頂きましたが、区とNPO団体等が協力をして、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングで資金を集め、事業者が児童扶養手当や就学援助世帯を対象に、自宅に食品をお届けする事業です。また、中学生の学習支援として就学援助世帯に対し、中学2年生が5万円、中学3年生が10万（年間）の助成を実施します。

文京区版ネウボラ（産後ケア）事業（18,705千円）

文京区版産後ケア（ネウボラ事業）を更に拡充します。
宿泊型ショートステイ事業：区内の大学病院等の協力を得て、自宅でケアを受けることが出来ない家庭環境の方が対象となります。アウトリーチ型産後ケア事業：助産師が直接自宅に訪問してケアをします。デイサービス型産後ケア事業：対象者を区内の保健施設や助産施設に一つのグループとして預かりケアをします。

特別養護老人ホーム改修工事（1,129,269千円）

老朽化が著しい区内にある区立特養4施設に対し順次改修工事を実施します。30年度は、大塚みどりの郷と文京くすのきの郷を大規模改修します。大塚みどりの郷に関しては、入居者は一旦（旧）教育センター跡地に建設された新しい特養に引っ越しを致します。文京くすのきの郷に関しては、改修規模が小さい為、入居者は現況のままで工事が行われます。

公園再整備事業（525,200千円）

六義公園及び児童遊園（真砂、関口1丁目、根津2丁目）の再整備を工事を実施します。

11月の主な地域活動



文京区立小学校 PTA 連合会スポーツ大会: 11月は3日(文化の日)がバレーボール大会、23日(勤労感謝の日)が卓球大会です。スポーツを通じて、PTA 相互の交流及び先生や他校との親睦を図る大会です。



文京九中開校70周年他: 11月は、私の母校でもある九中をはじめ、三中70周年、汐見小90周年、第一幼稚園と毎週土曜日、周年行事に出席させて頂きました。写真は九中の同級生と祝賀会にて、成沢区長は九中ではありませんが、同じ年齢と言うことで(右上)。



文の京こどもまつり: 今年、区制70周年記念事業として、屋外の六義公園運動場にて開催されました。心配されていた天気も晴れ、子どもたちの笑顔で溢れ返っておりました。



和食の日: 今年度から全小学校で実施されている、和食給食の日を見学させて頂きました。写真は松丸栄養士の肝入れで、金富小では正座をして食べます。全国的にも珍しい取り組みで、学期毎年に3回実施されます。

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい

<メールアドレス kazuhito200@nifty.com>

山本かずひと事務所 TEL5977-3000 FAX5977-3001

プロフィール

- 1965年12月13日文京区本駒込にて出生 ●血液型:AB型 ●星座:射手座 ●大和郷(やまとむら)幼稚園卒
- 文京区立昭和小学校卒 ●文京区立第九中学校 ●玉川学園高等部卒 ●玉川大学文学部英米文学科卒
- 元防衛庁長官(故)衆議院議員中西啓介秘書 ●サラリーマンを経て平成11年の文京区議会議員選挙に初当選。
- 民進党区市町村議員団副幹事長 ●東京民社協会専務理事 (当時33歳)

ブログとフェイスブックを連日更新中!